



2010年10月19日

各位

会社名 株式会社 WDI
 代表者名 代表取締役 清水 謙
 (コード番号: 3068)
 問合せ先 取締役 管理本部本部長 佐々木 智晴
 (TEL. 03-3404-3704)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2011年3月期(2010年4月1日～2011年3月31日)について、最新の業績動向等を踏まえて、2010年8月2日に公表いたしました2011年3月期 第2四半期累計期間(2010年4月1日～2010年9月30日)の業績予想につきまして下記のとおり、修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

【I】2011年3月期 第2四半期累計期間業績予想の修正

1. 第2四半期累計期間 連結業績予想の修正(2010年4月1日～2010年9月30日)

(単位:百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益 (△損失)	1株当たり 四半期純利益 (△損失)
前回予想(A)	8,432	280	162	△234	円 銭 △36.98
今回修正(B)	8,514	357	173	△205	△32.41
増減額(B-A)	81	76	11	28	—
増減率(%)	1.0	27.2	6.8	—	—
(ご参考)前期実績 (2010年3月期 第2四半期累計期間)	8,967	261	32	16	2.67

ご注意：本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
 実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 第2四半期累計期間 個別業績予想の修正(2010年4月1日～2010年9月30日)

(単位:百万円・%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回予想(A)	239	57	51	28	円 銭 4.47
今回修正(B)	244	69	62	56	8.96
増減額(B-A)	4	12	10	28	—
増減率(%)	2.0	21.0	20.3	100.5	—

3. 修正の理由

(1) 連結業績予想の修正について

売上高につきましては、主として国内のカプリチョーザ事業が好調に推移し、**8,514**百万円となる見通しです。

営業利益につきましては、国内において前期より実施している、プライムコスト(売上原価・人件費)コントロールの徹底、本社部門のダウンサイジングといった収益力向上施策を継続して維持していることにより、**357**百万円となる見通しです。

経常利益につきましては、為替レートが当初の想定に比べて大幅に円高へと進んだ影響により、為替差損 **123**百万円を計上した結果、**173**百万円となる見通しです。

四半期純損失は、以上の影響により**205**百万円となる見通しです。

(2) 個別業績予想の修正について

個別業績予想の売上高及び営業利益につきましては、連結業績予想と同様の理由により、修正いたします。

経常利益につきましては、営業利益の修正に伴い**62**百万円となる見通しです。

四半期純利益につきましては、過年度法人税等の還付税額 **20**百万円があったこと等により、**56**百万円となる見通しです。

【II】2011年3月期 通期業績予想への影響について

第2四半期累計期間は、予想を上回る業績で推移いたしました。景気の先行き及び為替動向につき依然として不透明な要素が多いことから、通期業績予想につきましては、変更しておりません。今後、業績予想の修正が必要になった場合には、速やかに公表いたします。

以上

ご注意：本業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。
実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。